

# コモンズ30+しずぎんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式



## 基準価額の推移

2014年12月29日 ~ 2022年2月28日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理费用（信託報酬）は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%（消費税込）です。



## 運用実績

2014年12月29日 ~ 2022年2月28日

### 基準価額

16,043 円

(前月末比)

△231 円 (△1.4%)

### 純資産総額

9.9 億円

(前月末比)

+0.0億円 (0.4%)

### 騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	△1.4%
3ヵ月	△4.1%
6ヵ月	△5.4%
1年	4.3%
3年	33.4%
5年	43.6%
10年	-
設定来	60.4%

### 分配金 (1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2017年12月	0円
2018年12月	0円
2019年12月	0円
2020年12月	0円
2021年12月	0円
設定来合計	0円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



## ポートフォリオの構成比

種別	比率
コモンス30ファンドマザー	91.7
静岡銀行株式	7.8
現金等・その他	0.4
構成銘柄数	32社



## ポートフォリオの状況

### 業種別比率

機械	19.9%
化学	14.1%
電気機器	13.2%
サービス業	9.3%
卸売業	7.9%
輸送用機器	7.1%
情報・通信業	4.4%
食料品	3.7%
小売業	3.4%
金属製品	3.2%
陸運業	2.8%
医薬品	2.5%
建設業	1.6%
繊維製品	1.2%
その他	5.6%

### 未来コンセプト別比率

生活ソリューション	15.0%
精密テクノロジー	14.3%
ウェルネス	12.7%
新素材	11.1%
快適空間	9.7%
資源・エネルギー	9.5%
未来移動体	7.1%
地球開発	6.1%
ライフサイクル	5.4%
社会インフラ	3.4%
その他	5.6%

## 組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	4.4%
2 丸紅	資源・エネルギー	規律ある経営で収益を積み重ね、いつか総合商社ナンバーズリーに	4.0%
3 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	3.9%
4 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.9%
5 SMC	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップ	3.8%
6 味の素	ウェルネス	「食・健康・いのち」の“UMAMI”で世界の食品トップ10を狙う	3.7%
7 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	3.7%
8 デンソー	未来移動体	自動車市場拡大の恩恵を受ける	3.6%
9 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.6%
10 ホンダ	未来移動体	夢と技術で、難局をチャンスに変える	3.5%

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

©「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



## 運用状況

### ◎運用レビュー

2月のファンドの月間リターンは▲1.4%の下落となりました。

### ◎運用責任者メッセージ

2月の内外株式市場は、1月後半の急落からの戻り歩調でスタートしましたが、引き続き米国金融政策の引き締めへの道筋を意識した神経質な展開に加え、ロシアのウクライナ侵攻の緊迫感から影響の大きな欧州株式市場中心に下落しました。国内株式市場も同様に下落しましたが、実際に軍事侵攻が始まると一旦買い戻しによる反発も見られました。いずれにしても、戦争は株式市場にも重たい空気を漂わせています。

当マザーファンドは、月間では▲1.0%の下落、投資先31銘柄中13銘柄が値上がり、18銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は▲0.4%の下落、日経平均株価も▲1.8%の下落となりました。

当マザーファンドの株式の組入比率は、94.4%と前月比▲2.4%の低下となりました。米国金融政策の正常化、引き締めへの転換に対する不透明感に加え、ロシアのウクライナ侵攻による緊迫感から現金比率を少し高めました。個別銘柄の月間騰落率ではKADOKAWA+22.4%、資生堂+14.0%、SMC+7.4%が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。当月、上場来高値を更新した銘柄もセブン&アイHD、丸紅、三菱商事（銘柄コード順）の3銘柄ありました。

さて、株式市場は引き続き、ロシアのウクライナ侵攻の行方を注視するとともに、ロシアへの経済・金融面での制裁が世界経済やエネルギー価格、金融市場に及ぼす影響を見極める時間帯に入っています。一日も早い、戦争の終結を願うばかりですが、当ファンドの運用面においても様々な要因をしっかりと分析して、慎重な運用を続けていきたいと考えています。引き続き、よろしくお願い申し上げます。

最高運用責任者 伊井 哲朗

### 投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋谷健、上野武昭、末山仁、原嶋亮介/○は最高運用責任者

組入比率と組入銘柄については、マザーファンドについての記載となります。



## 新規組入投資先

なし



## 今月のピック！

### ■ (9468) KADOKAWA

KADOKAWAの2月の株価は22.4%上昇しました。ゲーム子会社のフロム・ソフトウェア開発の「エルデンリング」（2月25日発売）への期待が高まったこと、2022年3月期の営業利益が通期計画（155億円、前期比14%増）の達成に向け順調に進捗しそうなこと、などが背景にあるとみられます。エルデンリングは、ファンの間で注目の作品で、海外販売はバンダイナムコHDが担当します。なお、2022年3月期第3四半期累計（4～12月）決算は、営業利益が前年同期比3%減の減益となりました。これは、出版セグメントで、新刊の発売点数が少ない時期にあたったことや、映像セグメントにおいて、中国向けアニメ作品で、中国のコンテンツ規制の影響で発売の遅れが生じたことなどが影響しました。しかし、**第4四半期（1～3月）には、出版セグメント、映像セグメントともに第3四半期（10～12月）の遅れを取り戻し、通期としては計画線で推移する見込みです。**

シニア・アナリスト 上野 武昭

### ■ (6856) 堀場製作所

今回は、2月25日に堀場製作所びわこ工場を見学いたしましたので、そのご報告です。びわこ工場は滋賀県に位置し、2016年に竣工しました。主に自動車の排ガスや環境に関するガスなどの測定・分析装置を製造しています。生産の建物は“E-HARBOR”と呼ばれる10階建てで、2階、4階、7階が生産現場になっています。建物内に“スカイ・アトリウム”という吹き抜けの階段があり、全員がエレベーターを使わずに、この階段を利用して、コミュニケーションの活性化や健康促進に役立てています。6階の事務フロアは、幅が100メートルほどあるワンフロアで技術、開発、設計、生産の部門が集結していて、座席は部署ごとではなく、プロジェクト毎に配置されています。またフロアの一画に部長以上を集めたマネージャー席を設けて、問題・課題が発生した場合に即断即決できるよう工夫されています。“E-HARBOR”に隣接して“E-LAB”と呼ばれる棟があります。最先端の自動車試験設備を有し、顧客と同じ実験をすることが可能なテストセンターで、実際に製品を開発する機能と、ショールームとしての機能の2つを兼ね備えています。エンジンやタイヤなど駆動系のテスト、エンジン単体の排ガステスト、自動車をローラーの上で実際に走らせるテストなどの部屋に加えて、**今後の自動車の電動化への対応としての電動車両用のバッテリーや燃料電池の性能評価を、厳しい環境下で行うことが出来る部屋もあります。**足元では、自動車セグメントの業績はやや苦戦を強いられていますが、**中長期の観点では、しっかりと先を見据えた投資が行われていることが確認出来、とても有意義な機会となりました。**

シニア・アナリスト 末山 仁

### ■ (5947) リンナイ

リンナイの2022年3月期第3四半期決算は、第2四半期までの好調な業績から一転、部品調達の逼迫による供給遅延や、原材料価格・物流費の高騰などによって業績の減速感が強まり、通期の業績予想についても売上高は据え置いたものの、営業利益については下方修正しました。給湯器を購入しようと思うと何カ月も待たなければいけない状況、という報道を目にされた方も多いでしょうが、まさにそうした状況が数字に表れた決算となりました。**しかし、需要自体が減退したわけではありませんので、供給体制を整えば業績回復も十分に見込めます。**米国では熱効率の低い貯湯式の給湯器から、熱効率の高いタンクレス給湯器へシフトするトレンドは変わっていませんし、中国においてはガス配管の整備が進み、ガス給湯器・ガスボイラーの普及が始まったばかりという地域もあります。このピンチをどのように乗り越え、成長へと繋げてゆくか、今後の展開をしっかりと見ていきます。

シニア・アナリスト 原嶋 亮介



## こどもトラスト

～おかねの教室「おかねの4つの使いかた」meからweへ～

2月27日にこどもトラストセミナーお金の教室を開催しました。小学1年生から3年生8人がオンラインで参加しました。最近では海外からも（今回はミャンマーから！）参加してくれるお友達もコンスタントに入ってくるようになりました。

当セミナーでは、はじめに「お金はどこから来るのでしょうか」という問いかけから始まり、「つかう」「ためる」「ふやす」「きふする」という4つのお金の使いかたを紹介していきます。その後、meからweへ（というのは渋澤が言い出したことですが）、お金の使いかたを広げていきましょう、という内容に入っていきます。

お金を抱え込んで自分のためだけに使うのではなく、自分たちのため（これからのわたしたちの暮らしや生活をよくするため）にもなる使いかたをすることが大切、というメッセージです。



「つかう」「ためる」はmeわたしのための使いかた、そして「ふやす」「きふする」はweわたしたちのため（にもなる）使いかた、と整理しました。とても重要だけれど子どもたちにとって一番理解が難しいところは、やはり、ふやす（投資する／invest）のところでは。

ふやす（投資する／invest）にはふたつの側面があります。

ひとつはお金を会社の株式などの成長するものに変えておいて、時間をかけて「自分のお金をふやす」という側面。

もうひとつはそのお金に支えられていい企業が育ち社会により大きな価値を提供することで「みんなが暮らすこれからの社会がもっとよくなる」という側面です。

つまり、投資は、自分のお金を増やし、さらに社会をよくする使いかたでもある、というのが最大のポイントです。もちろん、株式投資全部がそうではない、また、自動的でもない、ということも同時に伝えていきたいと思っています。

投資をするときは、自分や自分たちにとって、未来に必要な価値ある企業はどこなのかをしっかりと探し、その会社が長期的に成長していけるように株主として資金面で力強く支える、というのは私たちコモンズ投信が実現しようとしている長期投資の姿です。

・・・と、いうことを1-3年生が理解できるように話すことはなかなか至難の業ですから、ずいぶんかいつまんで話をしたのですが、この投資の本質を折に触れて何回も伝えていくことが重要であり、そうすることで自然にそういう考え方ができるように心に染み込んでいくものなのではないかと思っています。

話したりなかったところは、また次の機会にお話ししますので、何度でもご参加ください！

=====

花まる学習会 高濱正伸先生著で、弊社代表の伊井が監修させていただいた

「こどもお金ルール」が2月22日に発売になりました！

日頃、こどもトラストセミナー「おかねの教室」でお話ししている内容もふんだんに盛り込んでいただきました！

大人にも多くのまなびがある一冊となっています。

ぜひ、手に取っていただき、お子さまとの対話のきっかけにいただければ幸いです！

<https://www.amazon.co.jp/dp/4862556256>

=====



マーケティング部 横山 玲子



## ちょっといい話

### 【地政学的リスクと資産づくりの心得】

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻のニュースには、本当に居た堪れない思いでした。というのも、昨年秋、コロナ禍での緊急事態宣言があげて友人たちと神奈川県でバーベキューをしていたときに、隣でバーベキューをしていたのが、ウクライナ大使館の方々でした。

ライターを貸してほしいと言われたのがきっかけで、とても楽しいひと時をご一緒させていただきました。日本語も堪能でしたし、本当にフレンドリーな方々でした。

今、彼らはどんな思いをしているのだろうかと思うと言葉が見つかりません。

改めて、こうした軍事侵攻が起こったときに、自身の無力さも感じますが、それでも微力ながら出来ることはあると思っています。

先日も、投資先のKADOKAWAさんとのミーティングで、ロシアの方々アニメなどを通じてとても親日ですよね。との話題になりました。ロシアのフィギュアスケートの選手がセーラームーンの衣装で登場したことを覚えている方も少なくないと思います。

こうしたアニメなどのソフトパワーが、戦争などを少しでも回避することにつながるはずですし、日本はこうしたコンテンツが多い国でもあります。

私たちは、投資を通じてこうしたソフトパワーを応援していくことも出来るはずですよ。

さて、2月下旬のロシアによるウクライナ侵攻で世界的に株価は急落しました。

私は、1990年のイラクによるクウェート侵攻以来、1991年の湾岸戦争、9.11同時多発テロ、イラク戦争などの地政学的リスクを市場参加者として経験してきましたが、長期で見れば人々の生活は続き経済も止まることはありません。少し時間はかかりますが株式市場はこうした危機を乗り越えていくことを学んでいます。

その意味では、長期的な資産形成においても、こうした局面で右往左往することなく積み立て投資を淡々と続けていくことが大切です。私たちは、少しでも世界の緊張緩和につながるような事業を展開している企業を株主としてサポートしていきたいと考えています。

株式市場も安定を取り戻すまでもう少し時間が必要ですが、こうした危機が及ぼすさまざまな影響も十分に考慮した企業調査・運用を続けて参ります。

いずれにしても、私たちは投資先企業に対しては強い自信を持っていますし、この局面では企業価値に対する株価の評価をより厳密に行っています。

まだ、しばらくは株式市場も変動が大きな時間帯が続くと思いますが、長期的な資産形成にはよい投資機会の時間帯とも言えると考えています。

私たちが引き続き、丁寧な運用を続けていきますのでどうぞ一緒にこの局面を頑張っ乗り越えていきましょう。

よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗





## 販売会社一覧

販売会社名	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第5号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第10号	○			
株式会社新生銀行(委託金融商品取引業者マ ネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長（登金）第10号	○		○	



## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくご申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

### 基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動およびカントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



## その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部戻りに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%（消費税込）が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.265%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



## お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2014年12月29日
	信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。）
	決算日	原則として毎年12月18日（休業日のときは、翌営業日を決算日とします。）
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



## ご注意事項

- ・本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ・ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ・このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



## 関係法人

### 委託会社

コモンズ投信株式会社  
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

### お問い合わせ先

- コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）03-3221-8730
- ウェブサイト <https://www.common30.jp/>